

口座開設

サービスガイド

- 株式
- NISA
- 現物取引
- 信用取引
- ETF・ETN
- REIT
- ツール
- 投資情報
- 株式未滿株取引ルール
- 株式の入出庫
- 配当金
- 先物・オプション
- FX外為
- 外為オプション
- くりっ365
- CFD
- 外国債券
- eワラント
- キャンペーン情報
- 手数料・費用一覧
- サービス時間一覧
- 入出金・振替方法
- ご利用環境
- 取引画面のご案内
- 取引規程・約款

よくあるご質問



取引ルール - 信用取引

国内株式（信用取引）ルールをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってください。ご不明な点などございましたらお気軽にGMOクリック証券ヘルプデスクまでお問い合わせください。

■信用口座開設要件

- 信用取引口座の開設条件は以下の通りです。
- 日本証券口座を開設済みであること。
 - 100万円以上の金融資産をお持ちであること。
 - お客様の年齢が80歳以下であること。
 - 信用取引の経験、または1年以上の株式取引の経験があること。
 - 信用取引の仕組み、信用取引のリスク、および当社の信用取引について理解し、本規程、「信用取引口座開設約款書」、「信用取引に関する説明書」、および当社信用取引ルールの内容を承認していただくこと。
 - 本規程、および「信用取引」に関する説明書の交付については、電磁的方法による交付を行うことに同意していただくこと。
 - 代用有価証券の取り扱いについて、包括再担保契約を締結していただくこと。
 - 特約、会員ページの「お知らせ」を確認していただくことと、緊急時には当社が電話による連絡を行う旨を承認していただくこと。

【ご注意】

上記基準を満たしていても、審査の結果によっては信用口座のご希望ご扱いがなされる場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、審査の結果については開示の可否は問わず、すべて非開示とさせていただきます。

■完全前受制度

GMOクリック証券では完全前受制度を採用しています。信用新規注文の場合は「信用新規余力」の範囲内で、逆指注文の場合は建玉の範囲内でお受けします。

■取扱銘柄

GMOクリック証券の信用取引（取扱市場・取扱銘柄）は次のとおりです。

取扱市場

- 東京証券取引所 上場銘柄（マザーズを含む）
- 大阪証券取引所 上場銘柄（ヘラクレスを含む）
- ジャスダック証券取引所 上場銘柄（マーケットメイク銘柄を含む）

取引銘柄

- 上記の取扱市場の制度信用銘柄（但し、新規売注文は貸借銘柄のみ）

【ご注意】

- 株指値注文（逆指注文（ETF）、不動産投資（REIT）などの上場投資信託も株式と同様にお取引できます。）
- 日経300指数、カントリーファンド、東証（外国株）、大証（外国株）、子会社連動型当株式、優先出戻証券、出戻証券はお取引できません。
- 証券取引所、証券金融会社が指定する取引（規制銘柄）の取引はできません。
- 当社の判断により、当社独自に取引（規制銘柄）を指定する場合があります。その場合、当該銘柄の新規建取引はできません。

■注文方法

銘柄コード	銘柄コードを入力してください
市場	「東証」、「大証」、「JASDAQ」、「ヘラクレス」の中から選択してください ※「東証」は東京証券取引所（マザーズを含む）、「大証」は大阪証券取引所、「JASDAQ」はジャスダック証券取引所、「ヘラクレス」はヘラクレス市場を指します。
口座	特定口座を開設しているお客様は特定口座、開設されていないお客様は一般口座でのお取引となります。株式現物取引と異なり、特定口座開設済のお客様は信用取引において一般口座を利用することができます。ご注意ください。
取引区分	新規建の場合は「信用新規」、逆指の場合は「信用逆指」、引引け・現指の場合は「現引・現指」をご指定ください
買/売	買注文の場合及び引引けを行う場合は「買」、売注文の場合及び現指を行う場合は「売」を選択してください。
取引数量	注文数量を入力してください。注文数量の上限はありません。但し、マーケットメイク銘柄については100単位以下となります。また、1銘柄の1回当たりの注文金額上限は10億円となります（成行注文の場合は、ストップ高で約定した場合の金額を元に戻し計算されます）
指値/成行	指値注文のときは注文価格をご入力ください。成行注文のときは「成行」を選択してください。なお、マーケットメイク銘柄の成行注文はできません。
注文方法	指値/成行 執行区分 注文の内容
寄指注文 成行	寄付 前場又は後場の寄付に執行することを条件とした成行注文です。前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となります。（後場口は引き続き発注できません）
引指注文 成行	引引け 前引引け又は大引引けに執行されることを条件とした成行注文です。前場引引け前に発注された引指注文は、前場の引引けにのみ有効となります。（後場口は引き続き発注できません）
寄指注文 指値	寄付 前場又は後場の寄付に執行することを条件とした指値注文です。前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となります。（後場口は引き続き発注できません）
引指注文 指値	引引け 前引引け又は大引引けに執行されることを条件とした指値注文です。前場引引け前に発注された引指注文は、前場の引引けにのみ有効となります。（後場口は引き続き発注できません）
指成注文 指値	指成 引引けまでは指値注文として扱われ、その間約定が一部でも成立しなかった場合は、自動引引けの成行注文となります。前場引引け前の「指成」注文は前場引引けの板寄せ時に「成行」注文となります。前場終了後から大引引け前の「指成」注文は大引引けの板寄せ時に「成行」注文となります。
執行区分	「寄付」、「引引け」、又は「指成」を選択することができます。 ※デフォルトは「なし」になっています。 ※ジャスダック銘柄は執行区分を選択することが出来ません。 ※「成行」にチェックをした場合、「指成」を選択することは出来ません。
有効期限	信用新規建で注文のときは、「当日限り」もしくは「週末まで」を選択してください。 信用逆指注文のときは、「当日限り」もしくは「週末まで」を選択してください。 ※執行区分が「なし」以外で選択した場合、「当日限り」のみ選択可能です。

【ご注意】

- 注文は「銘柄検索」及び「信用建玉一覧」(逆指、現引・現指)から行うことができます。
- 銘柄検索から発注する場合、最良執行方針に基づき市場が表記されます。当該市場以外の市場から発注された場合は、右上のプルダウンメニューから選択してください。
- 逆指注文においては新規建した市場以外の逆指はできません。
- 信用建玉一覧以外からの逆指・現引・現指注文は、建玉の指定ができません。建玉のご指定のない逆指・現引・現指注文が約定した場合は、(1)建玉の日、(2)買建玉の場合、買建玉の建玉の部、(売)建玉の場合、売建玉の建玉の部(低)での約定となります。建玉を指定された場合は、会員ページの信用建玉一覧画面より建玉を指定してご注文いただけますようお願いいたします。

■注文時間・取引経路

当社のホームページは原則として24時間アクセス可能です。但し、メンテナンス時間については、会員ページへのログイン不可、又は取引注文不可の場合があります。
注文受付時間は0:00～8:00、6:00～次引け、17:00～24:00となっております。
なお、当社ではお電話での注文受付はございません。

■注文の変更・取消

注文を変更する方法

1. 会員画面内上部 - 【株式取引】 - 【注文履歴(変更・取消)】の一覧表の「変更」をクリックしてください。
2. 注文変更の場合は注文価格を入力してください。注文変更の場合は成行のチェックボックスをクリックしてください。株数、市場、執行区分(寄付・引引け・指成)を変更する場合は、一度注文を取消し、再度注文を行ってください。
3. 取引（暗証番号）を入力し、「注文変更」をクリックすると注文変更完了です。

注文を取消する方法

1. 会員画面内上部 - 【株式取引】 - 【注文履歴(変更・取消)】の一覧表の「取消」をクリックしてください。
2. 取引（暗証番号）を入力し、「注文取消」をクリックすると取消注文完了です。

【ご注意】

- タイミングによっては変更・取消が完了する前に、注文が約定する場合があります。また、引引け直前の訂正・取消は、受付できない場合があります。
- 前営業日夕方のバッチ処理（一括処理）終了後に受付した注文を、営業日の08:00頃より各市場に発注します。発注処理中は、一時的に変更・取消ができません。画面の表示が発注済になるまでお待ちください。
- 前場に出した注文を前場引引け後(11:00以降)に変更・取消を入力した場合、12:00頃まで変更受付、取消受付のままの表示となります（訂正済、取消済の表示とはなりません）

■注文失効

次の場合、お客様の注文は、有効期限内でも失効となります。

- 指値が債権制限から外れた場合。
- 市場整理になった場合。（但し、2部から1部への変更の場合、注文は継続します）
- ジャスダック銘柄のオプション区分、マーケットメイク区分が変更になった場合
- 執行区分で「寄付」を選択し、寄付で約定しなかった場合。
- 執行区分で「引引け」を選択し、引引けで約定しなかった場合。
- 信用新規停止・現引停止等の信用取引に関する各種規制が実施された場合。
- 売買単位が変更された場合。
- 債権制限が拡大、あるいは拡大が解除された場合。
- 配当落ち日をまたぐ場合。
- 株式分割の権利落ち日をまたぐ場合。
- 株式が併合された場合。

次の場合、お客様の新規注文は、売・買ともに失効となります。（決済注文は失効となりません）

- 増担保規制がかかった場合。
- 買付け代金即日徴収規制がかかった場合。
- 整理リストに取引当てられた場合。
- 株式交換、株式移転、合併、株式併合が発表された場合。
- 株式交換、株式移転、合併、株式併合の場合、最終売買日の寄付で強制決済されますので、最終売買日の前営業日の引引け後に信用取引の決済注文は失効となります。

【ご注意】

- その他、余力不足により注文が失効となる場合があります。
- 注文の余力審査は、夜間バッチ処理時に行われます。余力不足になった場合、注文は失効します。一度失効となった注文は、余力回復後も有効な注文として復活することはありません。

■内出米について

同一銘柄の1回の注文で複数回の約定が成立した場合は（内出米）は当日中であれば1つの約定として手数料を計算します。「週末まで」の注文をして約定日が真だった場合、各約定日ごとそれぞれ手数料を徴収いたします。

■約定照会

ご注文いただいたお取引の状況および結果は、会員画面内上部 - 【株式取引】 - 【約定履歴】画面をご確認ください。

■売買単位

株式の売買単位(1銘柄)によって異なります。売買単位は会員ページの銘柄検索欄に銘柄コードを入力することで調べられます。検索結果の画面に表示される売買単位をご確認ください。

■取引上限

1回あたりの発注限度額は10億円です。

■日計り取引について

信用新規建をしたその日のうちに逆指をした場合、当該建玉に対する保証金を新規建玉で利用できるのは、翌営業日以降となります。前営業日まで保有していた建玉を逆指（現引・現指を除く）した場合、当該建玉に対する保証金は翌営業日に信用新規建玉に反映されます。

【ご注意】

現引・現指により決済した場合、決済当日に余力は回復しません。翌営業日に回復します。

■比例配分ルールについて

当社では、比例配分する場合のルールは下記の通りです。

1. 注文顧客を名寄せし、配分数量が全名寄せ後顧客に配分できる場合、全名寄せ後顧客に最低単元数量を割り当てます。
2. 第一次割当後、更に配分数量が残った場合、顧客ごとの注文数量の多い順から按分率により配分する。同数量の場合は、受注時間の早い順と配分します。
3. (1)の状況で最低単元数量を全顧客に配分できない場合は、名寄せ前の注文状況で、注文数量の多い順、受注時間の早い順に注文数量×按分率(単位未満切り捨て)で割り当てます。

■保証金について(委託保証金率、保証金の取扱い)

当社の委託保証金率は30%です。受入保証金が必要保証金(建玉総額×30%)を下回っている場合には、現物取引、信用新規建および出金はできません。
当社の最低保証金維持率は25%(最低金額は30万円)です。委託保証金率が25%を下回った場合、追加保証金(借)を現金で差入れていただきます。

■代用株券

当社の代用逆指有価証券と代用掛目は以下の通りです。

- 東証(マザーズ含む) 上場銘柄 80%
- 大証(ヘラクレス含む) 上場銘柄 80%
- ジャスダック上場銘柄 80%
- 上場指値(ETF・REIT) 80%

掛目の基準となる価格は、前営業日の最終価格(気配)となります。

掛目は取引所の規制、当社規程のルールにより変更する場合があります。

代用有価証券が整理リストに指定された場合、整理リストに入った日から代用有価証券として利用できません。その結果、信用余力は減少します。

代用有価証券の掛目の変更に対する取り扱いについて

代用有価証券の掛目を当社の判断により変更する場合、当該は以下の通り取り扱いします。

掛目変更の周知方法

当社は、当社ホームページ又は当社会員ページ内のお客様お知らせ画面から次の事項を記載し、お客様に対し目録変更について周知するものとします。

- 掛目変更となる銘柄の名称
- 変更後の掛目
- 変更理由
- 変更後の掛目の適用日
- その他当社が必要と判断する事項

なお、この内容は当社「取引」注意銘柄ページでも随時確認することができます。

掛目変更の適用日

掛目の変更を行う場合、当社上記の内容を通知した日から起算して4営業日以降の日から実務の適用を行います。但し、下記(3)の事象が発生した場合は、当社が特に必要と認められた場合は、通知した日の翌営業日から適用ができるものとします。

掛目の変更理由

当社は、次のような事象が発生した場合、掛目の変更を行います。

1. 決済が不可能で一定以上の損失が発生する当社の判断した場合。
具体的には、株価が一定金額を継続して下落する当社の判断、出来高が減少で流動性が確保できない場合等が該当します。
2. 信用取引の継続が困難であると当社が判断した場合。
具体的には、当社の信用取引(建玉)状況や代用有価証券の掛目状況等が著しく偏りを見せている場合等が該当します。
3. 建玉の銘柄について、明らかに経営に重大な影響を与えると思われる事象が発生し、今後、株価が継続かつ大幅に下落することが予想され、当該銘柄の株価が本来の株価水準を反映していないことから保証金としての適切な評価を行うことができないと当社が認めた場合。
「明らかに経営に重大な影響を与えると思われる事象」とは、具体的には次のような事象が該当します。
 - 重大な粉飾決算の疑い、当選罪、直近の株価の水準が粉飾されたと思われる決算内容に基づき形成されている場合。
 - 業務上の取引等(経営)で重大な影響を与える巨額な損失が発生した場合。
 - 突発的な事故等(経営)で長期にわたる業務が停止された場合。
 - 行政庁による法令等に基づく処分又は行政庁による法令違反による法令等に基づく処分、全部または一部の業務が停止される場合。
 - その他上場廃止につながる可能性が非常に高い事象が発生した場合。

■追加保証金(借)

委託保証金率が25%を下回った場合、追加保証金(借)として30%回復相当額を現金で差入れていただきます。

【借証の期日】

- 委託保証金率が10%以上25%未満の場合、追証発生日の翌々営業日の正午まで。
- 委託保証金率が10%未満の場合、追証発生日の翌営業日の正午まで。

【ご注意】

- 相場の変動により、追加保証金の差入額が増加となる場合があります。(減少することはありません)
- 追加で発生した追加保証金の期日は、追証発生日の翌々営業日の正午です。(追加で借証が発生した際の委託保証金率10%未満の場合、期日は翌営業日の正午です)

【追加保証金期日を超過した場合】

当社の任意により、お客様の口座の信用建玉をすべて任意決済いたします。任意決済を行った際の手数料は、約定仕入れ(1.05%)を乗じた金額となります。

■建玉の逆指

建玉の逆指方法は、(1)反対売買による逆指 (2)現引・現指による逆指があります。

【ご注意】

- 新規建を行った市場、口座区分を変更して逆指注文をすることはできません。
- 現引・現指を行った建玉の必要保証金は、現引・現指の約定当日は信用余力に反映されません。

■不足金

建玉の逆指により不足金が発生した場合、受渡日まで入金をしていただく必要があります。

【ご注意】

- 不足金発生後の現物株式の売却代金や建玉の逆指による資金を不足金に充当することはできません。
- 受渡日まで不足金がない場合、代用株券を売却して、不足金に充当します。売却を行った際の手数料は、約定仕入れ(1.05%)税込の金額となります。
- 追加保証金の差入れがないため、当社がすべての建玉を任意決済し不足金が発生した場合、代用株券を任意決済する場合があります。任意決済を行った際の手数料は、約定仕入れ(1.05%)税込の金額となります。
- 不足金に係る遅延損害金(年率14.6%)の起算日は、立替金発生日の翌営業日です。

■非決済期限・信用期日

- 非決済期限(信用期日)は、約定日から6ヶ月後の応当日の前営業日です。
- 株式交換、株式移転、合併、株式併合が行われる場合、及び上場廃止になる場合は、期日は最終売買の前営業日に繰り上げられます。
- 期日までに建玉の反対売買または現引・現指が行われなかった場合、期日に当社の任意で該建玉を決済します。その際の手数料は、約定仕入れ(1.05%)税込を乗じた金額となります。

【ご注意】

上場廃止等により任意決済ができない場合は、現引・現指を行います。

■株式分割時の取扱い

制度信用取引の権利処理

制度信用取引によって売買している銘柄に、株式分割による権利を受けられる権利が付与された場合には、証券取引所が定める権利処理価格を最初の売買(約定価格)より引き下げて、売/買、買/売双方の不公平を防ぎます。これを制度信用取引における権利処理とします。

株式分割の場合の権利処理につきましては、平成18年5月末日以降の日を基準日とするものから、次のとおり分割比率によって権利処理の方法が異なる取扱いとなります。

1. 売買単位の整数倍の新株式が割り当てられる株式分割の場合 (例) 分割比率が1:2の場合
株式分割の比率に応じて、制度信用取引の売付株式または買付株式を増加し、約定価格を調整します。
分割後株数 = 分割前株数 × 株式分割の比率
分割後約定価格 = 最初の売買値 ÷ 株式分割の比率

2. 上記以外の株式分割および新発行受付け済の場合 (例) 分割比率が1:1.5、1:2.5
制度信用取引の売付株式または買付株式は増加しません。
証券取引所が定める権利処理価格の分割約定価格より引き下げます。
権利処理価格(証券金融会社)において行われる権利入札により決定されます。
分割比率が1:1.5、1:2.5といった小数点を含まない株式分割に単元未満株が生じることとなり、反対売買による制度信用取引の非決済ができないという点から、証券取引所が定める制度信用取引の権利処理に基づき、金額による調整方法を行います。
なお、権利処理価格を割り引いた後の正確な建玉額は、権利落ち日翌営業日未明に反映されます。

保証金代用有価証券の取扱い

株式分割する銘柄を権利処理最終日迄まで代用有価証券(現物株式)で保有していた場合、株式分割による新株分は、権利処理最終日翌日から代用有価証券として委託保証金の評価額に参入されるため、信用建余力や委託保証金率の計算において影響はあません。
* 信用評価額 = 権利処理日の基準値 × 株数(新株を含む) × 代用目
* 権利落ち日の基準値とは、権利処理最終売買日の終値 ÷ 株式分割比率

■金利・信用取引貸付料

- 買付金利は1.2%(年率) 売付金利は0.0%(年率) 信用取引貸付料1.15%(年率)
- 信用取引金利および信用取引貸付料は、受渡日ベースでの両端利率(新規建時の受渡日、逆指時の受渡日を含む)で計算されます。
- 日計り取引の場合、1日分の金利が計上されます。
- 信用取引金利は、決済時に精算されます。
- 信用取引金利は、当社が独自に設定することがあります。

■送日歩

証券金融会社の貸付の数量が融資の数量を上回っているような場合、売方が買方に対して株の品買付を支払うことがあります。この品買付を一日送日歩とします。

送日歩の対象銘柄、送日歩の金額は、日々証券金融会社が発表しています。

■その他諸費用(管理費・名義書換料等)

信用管理費

信用管理費は、1ヶ月、1銘柄1株につき10.5銭(税込)(単元株未満の適用を受けず)1銘柄につき10円(税込)、100円に満たない場合は最低10円(税込)とし、上限は1,050円(税込)となります。
※計算単位は1000株単位・1000株単位・1000株単位の銘柄では1株当り10.5銭、1株単位の銘柄では10円(円)に満たない場合は最低10円(税込)となります。

なお、管理費同一銘柄・同一約定日・同一新規市場・同一新規売戻区分の建玉が複数存在する場合は、数量を集計して計算し、最も利益の出る建玉に計上されます。

名義書換料

買建玉が決算期末等または1で建てられている場合、名義書換料として(売買単元あたり)52.5円(税込)が必要となります。

信用取引口座開設約款書差し入れ時の収入印紙の負担

信用取引口座開設時の収入印紙代(4000円)は、当社が負担します。(6/30まで)

・7月1日以降に信用取引口座の申込をweb上から申込を完了された場合、信用取引口座開設約款書に貼付する収入印紙代4000円はお客様ご負担していただきます。

・6月30日まで信用取引口座開設の申込を完了された方で、信用取引口座開設約款書等の必要書類の返送郵便の封筒がためにより6月となる場合、収入印紙代4000円はお客様負担させていただきます。必要書類の不備があり、返送等手続きのため6月8日以降となった場合も、同様の取扱いとさせていただきますのでご了承ください。

■配当金

信用取引銘柄の取扱いには、現物株式の配当金とは異なり、配当金相当額として、口座内で支払いを行います。配当金相当額の支払時期は、銘柄によって異なります。(株式の配当金の2～3ヶ月後が一時的)

源泉徴収相当額 = 2004年1月1日から2008年3月31日まで配当金に7%を乗じた額となります。

- 権利確定日を越えて買建玉を保有していた場合: 配当金確定後、配当相当額をお支払いいただきます。
- 権利確定日を越えて買建玉を保有していた場合: 配当金確定後、配当相当額をお支払いいただきます。

■担保同意書(包括再担保契約書)

「担保同意書」は、当社が信用取引における資金・株券関連の際、お客様から代用有価証券としてお預かりしている有価証券を再担保(共同再担保)に供することについて同意をいただくための書面のことであります。

当社に信用取引口座を開設されるお客様は、この「担保同意書」について包括的に同意いただく契約を締結させていただきます。締結していただいた場合、信用取引口座を開設させていただきます。なお、契約に基づき再担保して使用されるお客様の代用有価証券は、「信用取引」保証金代用有価証券(共同担保有価証券)取引(高利借書と兼用します)に記録のものとします。

※「共同担保」とは、複数のお客様の担保をまとめて取り扱うこととします。

変更履歴

2006年8月4日 説明不足による追加

注文方法について追記

注文の変更、取消について追記

信用取引ルール(2006年6月8日まで)

1 ID GMOクリック証券なら、すべてのサービスがひとつのID・パスワードでご利用いただけます。 [今すぐ口座開設](#)